

肱川流域3事務所による広報活動 ～つなごう肱川プロジェクト～

【大洲河川国道事務所・山鳥坂ダム工事事務所・肱川ダム統合管理事務所】



【活動内容】 流域3事務所が連携したマスコミ説明会の実施

【マスコミ説明会：令和6年6月21日】

- ・ 肱川の河川行政への理解や知識の深化を目的に報道機関向けの説明会を実施
- ・ 特に今回は、緊急治水対策で位置付けた「平成30年7月洪水を越水させない対策」が完成したことから多くの報道機関が参加
- ・ 説明にあたっては現地において、ハード対策の進捗状況やソフト対策の取組状況等を、報道各社に説明

【現地視察】

- ・ 東大洲、菅田、山鳥坂ダム、野村町内、野村ダムの各現場において、流域3事務所の職員や愛媛県職員が説明
- ・ 最後の野村ダムにおいて、参加記者との意見交換会を実施

【マスコミ説明会の報道】

- ・ 説明会時の説明や現地の様子を、特集にあわせて4機関で報道
- ・ 出来るだけ丁寧な説明を心がけたことにより、改修が進む肱川について好意的に報道

肱川流域3事務所による広報活動 ～つなごう肱川プロジェクト～

【大洲河川国道事務所・山鳥坂ダム工事事務所・肱川ダム統合管理事務所】

つなごう肱川
～上流から下流まで・未来へ・子どもたちへ～

【工夫点・改善点】

【マスコミ説明会】

- 平成30年7月豪雨発災から6年が経過し、各社が特集を組むとの情報もあったため、**発災日より前に開催。**
⇒各報道機関に説明会の内容を取り上げてもらいやすくした。
- 流域3事務所及び愛媛県が連携し、**上流から下流までの広範な現地視察を実施**し、一体感をアピール。
- 意見交換会・個別記者対応**により報道機関へのより詳細な説明を実施。



東大洲の現場



野村ダムでの意見交換会